

第405回 東京大学図書行政商議会議事要旨

日 時 平成24年4月26日(木) 10:00～12:00

場 所 総合図書館3階 大会議室

出席者 <委員長>古田元夫 <副委員長>石田英敬 <委員>久保文明、大江和彦、田畑 仁、月本雅幸、梅田秀之(代)、本間正義、伊藤正直、橋本毅彦、根本 彰、村田茂穂、松本眞、河野重行(代)、今井 浩、橋元良明、山梨裕司、真鍋祐子、大湾秀雄、畑中研一、保谷 徹、川崎雅裕、勝本信吾、安田一郎、玉井克哉

※(代)は代理出席者

<オブザーバー>酒井哲哉、大和裕幸、中川裕志(代)、堀 浩一

欠席者 栗田 敬、白髭克彦

列席者 田中成直、高橋 努、木下 聡、北村照夫、風巻利夫、茂出木理子、増田晃一、福井明美、吉田左貴子、大澤正男、三浦圭子、風巻みどり、合田美恵子、藤本蒂子、野口真理子、濱田すみ子、森田美由紀、本多 玄、久保田壮活、高橋 隆、村上晋司、金藤伴成、原 香寿子、坪 陽子

配付資料

1. 第404回図書行政商議会議事要旨
2. 東京大学附属図書館運営委員会規則改正(案)
3. 駒場図書館長・柏図書館長の委嘱推薦名簿(案)
4. 平成24年度図書行政商議会議員名簿
5. 附属図書館運営委員会の構成員について
6. 附属図書館サービス特別委員会設置要項及び同委員会名簿(案)
7. 東京大学附属図書館研究開発室員名簿(案)
8. 総合図書館運営委員会委員の選出に関する申し合わせ及び同委員会名簿(案)
9. 駒場図書館運営委員会指名候補者(案)
- 10-1 全学共通経費で整備する雑誌の見直し日程(案)
- 10-2 全学共通経費(第2期)で整備する学術雑誌(冊子)及び電子ジャーナルの見直しの考え方(案)
- 11-1 新図書館構想の推進体制(案)
- 11-2 新図書館構想実施スケジュール(案)
- 11-3 新図書館の構想:アカデミック・コモンズの創造にむけて
- 11-4 新図書館の構想骨子
12. 平成23年度第6回附属図書館サービス特別委員会議事次第
13. 第24回駒場図書館運営委員会議事次第
14. 平成24年度図書行政商議会議開催日程

<開 会>

- ・古田委員長の主宰のもとに開会した。
- ・古田委員長挨拶の後、出席委員、事務職員の自己紹介がおこなわれた。

<議 事>

1. 前回議事要旨の確定

古田委員長から、第404回議事要旨を資料1のとおり確定し、ホームページで公開した旨報告があった。

2. 協議事項

(1) 東京大学附属図書館運営委員会規則の一部改正について

古田委員長から、資料2のとおり改正したい旨説明があり了承された。

(2) 駒場図書館長・柏図書館長の承認について

古田委員長から、資料3のとおり総長への委嘱の推薦をしたい旨の発言があり了承された。

(3) 図書行政商議会副委員長の選出について

副委員長の選挙が行われ、根本 彰教授（大学院教育学研究科）が選出された。

(4) 附属図書館運営委員会委員の選出について

各キャンパス部会から以下の者が選出された。本郷キャンパス部会の自然系研究所の委員選出については、出席委員が1名だったため今回は暫定とし、次回商議会において他の自然系研究所の委員と協議し最終決定することとなった。また委員から駒場キャンパス部会が4部局で2名の委員選出というのは毎回困難な状況にあるとの意見があり、古田委員長から次の機会までに検討したいとの発言があった。

本郷キャンパス部会	人文系研究科	橋元良明委員（大学院情報学環・学際情報学府）
	自然系研究科	土居 守委員（大学院理学系研究科）
	人文系研究所	保谷 徹委員（史料編纂所）
	自然系研究所（暫定）	山梨裕司委員（医科学研究所）
駒場キャンパス部会		松本 眞委員（大学院数理科学研究科）
		玉井克哉委員（先端科学技術研究センター）
柏キャンパス部会		川崎雅裕委員（宇宙線研究所）

(5) 附属図書館サービス特別委員会委員の選出について

古田委員長から、委員案（資料6）が示され、案のとおり了承された。

(6) 附属図書館研究開発室員の委嘱について

古田委員長から、室員案（資料7）が示され、案のとおり了承された。

(7) 総合図書館運営委員会委員の選出について

古田委員長から、委員案（資料8）が示され、案のとおり了承された。

(8) 駒場図書館運営委員会委員の指名について

古田委員長から、委員案（資料9）が示され、案のとおり了承された。

(9) 全学共通経費による基盤的学術雑誌等の整備について

畑中サービス特別委員会委員長からサービス特別委員会からの報告、提案として資料10-1にもとづき雑誌の見直しの日程案について説明があり了承された。引き続き資料10-2にもとづき全学共通経費（第2期）で整備する学術雑誌（冊子）及び電子ジャーナルの見直しの考え方（案）について提案説明があった。委員から今回見直した後の次の見直し時期について質問があり、木下情報管理課長から今回の見直しは第2期全期にわたり、平成25～27年度固定であるとの回答があった。補足として高橋総務課長から、このことは平成23年11月の商議会で承認された「全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備の基本方針」に沿ったものだとの説明があった。また毎年行っている部局経費分の購入調査は来年以降は行わないのかという委員からの質問に、木下情報管理課長から外国雑誌の契約のための購読希望調査をすること、その中で状況に応じて全学共通経緯で購入するものも同時に補足的な調査を行うことになるとの回答があった。また委員から新しく出版される重要な雑誌については、部局経費で共同購入するので、何年か後には全学共通経費で購入して欲しいとの希望が出され、畑中サービス特別委員会委員長から、どうしても必要な新規雑誌は複数部局で2年以上購読するという実績を次の見直しの検討対象にしたいとの回答があった。古田委員長からも多くの部局が共同購入をするという実績があれば、次の大幅な見直し時の有力な候補になると理解しているとの発言があり、今回提案された見直しの考え方にもとづき、全学共通経費で整備する雑誌に関する調査を部局に依頼することが了承された。

木下情報管理課長から、前回議事について2件の報告があった。一つ目はデータベースの見直しについて、商議会委員宛て照会の結果、異議が無かったので前回決定のとおり進めていくこと。二つ目は大型コレクションの年間維持費の負担方法について、論点整理をした案を今回提案することとなっていたが、次回以降の商議会で提案すること。これに関して、古田委員長から、サービス特別委員会で充分議論いただき7月の商議会で提案したいとの発言があり了承された。

3. 報告事項

(1) 新図書館構想の推進について

古田委員長から、資料11-1にもとづき平成24年度の新図書館構想推進体制（案）について、資料11-2にもとづきスケジュール（案）についてそれぞれ説明があり、本着工に向けて準備的な作業を開始する予定であるとの報告があった。引き続き資料11-3、11-4の説明があり、質問、意見等があれば寄せていただきたいとの発言があった。

(2) 附属図書館サービス特別委員会報告

古田委員長から、協議事項で説明したので割愛するとの発言があった。

(3) 駒場図書館運営委員会報告

茂出木教養学部等図書課長から、資料13にもとづき報告があった。

4. その他

(1) 平成24年度図書行政商議会開催日程について

高橋総務課長から、資料14にもとづき今年度の商議会開催日程について説明があった。

石田副委員長から、附属図書館副館長就任の挨拶があった。

〈閉 会〉